

九州ソフトテニス連盟主催大会新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて

2020年7月28日
九州ソフトテニス連盟

新型コロナウイルスにより中止していました九連主催大会を再開するにあたり感染拡大防止策を徹底する必要があります。(公財)日本スポーツ協会・(公財)日本ソフトテニス連盟が発出したガイドラインに沿って感染拡大を予防するための留意点をまとめましたので、以下のガイドラインに沿った活動に臨んでください。関係者全ての生命と健康を守り、大会を継続するためにご協力をお願いいたします。

【大会・講習会等参加募集時の注意事項】

以下に該当する者の参加は認めない。

1. 過去2週間以内に発熱や感冒症状で医療機関受診や服薬をした者
2. 過去2週間以内に感染が拡大している地域や外国への渡航がある者
3. 体調不良の者、味覚及び嗅覚障害症状がある者
4. 過去2週間以内に感染者との接触がある者、濃厚接触者と特定された者
5. 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる者

※大会・講習会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があります。

【大会・講習会当日の注意事項】

1. 当日朝、検温して参加者シートに記入して受付に持参すること。
2. マスクを持参すること。
(大会時、マッチ中以外はマスクを着用すること。但し、熱中症対策を十分にすること)
3. 感染症対策(マスク・手洗い・手指消毒)を徹底すること。
(大会本部・トイレに手指消毒液と手洗い石鹸を準備しております)
4. 咳・くしゃみエチケットを守ること。
5. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
6. 他の参加者(観客・応援者含)は、参加者同士及び大会スタッフ等との距離(2m以上)を確保すること。
7. 大きな声での会話、応援等をしないこと。
8. 飲食については、周囲の人と距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
9. ゴミは各自持ち帰ること。

【開会式・マッチ中の注意事項】

1. 開会式は、放送で行う。
2. マッチ中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行うが、マッチの前後ではマスクを着用すること。

3. 会場内では他人との距離を2 m確保すること。また、コート内においてもできるだけ2 mを確保するよう努めるとともにペアで話をする際には、対面しないようにすること。
4. マッチ前のアップおよびマッチにおいて、選手が密集・密接する円陣や声出し、整列などは控えること。
5. マッチ開始前の挨拶、トスおよびマッチ終了後の挨拶はネットから1 m以上離れて行うこと。また、マッチ終了後の選手間での握手も禁止とする。
6. マッチ中のハイタッチ・握手は行わず至近距離での声掛けも行わないこと。
7. 団体戦においてコートに入場できるのは対戦する選手とベンチコーチの監督のみとし、待機選手はコート外で一定間隔を保ち応援するよう努めること。
8. 用具、用品（ラケット、タオル、ウェアなど）のシェアをしないこと。また、マイボトルを用意し、チーム内でのコップの共有、使い回しをしないこと。
9. マッチの前後では、手洗い・手指消毒を行うこと。
10. 審判をする者は、選手との間隔及び審判同士の間隔を2 m以上保つこと。

【観客・応援の注意事項】

1. 観客・応援者は会場来場者受付で氏名、体温、連絡先を記入すること。
2. 応援・観戦は、観客席が「密」にならないように、一定の距離（2 m以上）を確保して行うこと。
3. 大きな声の会話、応援等をしないこと。
4. フェンスから離れること。
5. 飲食については、周囲の人と距離を取って対面を避け、会話は控えめにすること。
6. ゴミは各自持ち帰ること。

【大会開催後の注意事項】

1. 大会開催後に大会参加者・関係者らの感染が判明した場合には、速やかに九州ソフトテニス連盟、事務局長に報告すること。
2. 感染が発覚したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いように配慮すること。
3. 提出した参加者シートは大会終了後1ヶ月間、九州ソフトテニス連盟にて保管し、その後廃棄処分とする。